

電動サイクル（特定小型原動機付自転車）シェアサービス実証実験を一時停止します

千葉市では、令和6年1月30日から、公共交通を補完する新たな交通サービスとして、特定小型原動機付自転車の有効性および課題などを検証するため、市内でシェアサイクル事業を展開するOpenStreet株式会社と共同で「電動サイクルシェアサービス実証実験」を実施しています。

このたび、東京都内において停車中の車両が発火する事案が発生したことに伴い、原因調査および安全確認のため、市内で共用サービスを一時停止し、車両を全台回収することとしましたので、お知らせします。

1 概要

OpenStreet 株式会社が特定小型原動機付自転車のシェアリングサービスで利用する glafit 社の車両（製品名 NFR-01 Sh）について、東京都内におけるシェアサイクルステーション停車中に発火する事象が発生した。なお、この事象による人的および物的被害は発生しておらず、他の車両の発火は確認されていない。

2 出火を受けた対応

- ・4月7日（月）15：00より、原因調査および安全確認のため、特定小型原動機付自転車のシェアリングサービスを一時停止していたが、利用者等の安全確保のため、事業者にて市内の車両を全台回収することとした。
※シェアサイクルは通常通り利用可能。

3 利用再開について

事業者による原因調査および安全確認が終わり次第改めて周知する。

4 本件に関する問い合わせ先

OpenStreet 株式会社 広報担当
メール pr@openstreet.co.jp

<参考>実証実験概要

- 1 実施期間
令和6年1月30日から令和8年3月31日まで（予定）
- 2 実施地域
中央区・花見川区・稲毛区・美浜区の4区全域
- 3 導入場所
対象エリア内のシェアサイクルステーションを共用
- 4 利用料金
15分ごと200円、12時間最大4,000円



使用車両